



公民館

公民館まつり

公民館まつりは、町公民館と地域で活動しているグループや、個人の活動の成果を発表する場です。

日ごろ皆さんが丹精込めて作られた力作を多数展示しますので、ぜひご来場の上ご覧ください。

期日：11月7日(土)・8日(日)
時間：7日・10時～16時
8日・9時30分～15時30分

場所：平泉小学校体育館
展示部門：陶芸、書道、写真、表具、短歌、俳句、絵画、手芸、はり絵など

作品展示の希望は、10月26日(月)までに町公民館へご連絡ください。

今月の受講生募集

清衡の人物像を知る 歴史教室(第4回)

歴史教室では『きよひらのゆめ』をテーマに、歴史や文化を学んでいきます。今回は「遺跡と遺物から」と題し、町文化遺産センター所長補佐の及川司が講演します。

【第4回】全8回シリーズ
期日：10月22日(木)
時間：13時30分～15時30分
場所：平泉文化遺産センター
対象：歴史に関心がある方
定員：先着50人
参加費：無料

楽しく学ぼう！ HIRAINUMI

本年度は「みち(庭園水系と道路)」をテーマに、分かりやすい説明を受けながら、町内外の各所にある史跡地を歩いて巡ります。ご家族やお友達を誘って、平泉の歴史について理解を深めてみませんか。

【第4回】全6回シリーズ
期日：10月24日(土)
時間：9時～15時
見学地：栗原市・一関市・平泉町
講師：世界遺産推進室 千葉信胤室長補佐

定員：先着25人
参加費：無料
交通手段：町大型研修バス

【第5回】全6回シリーズ
期日：11月7日(土)
時間：9時30分～11時30分
見学地：中尊寺・戸河内
講師：平泉文化遺産センター 島原弘征主任文化財調査員
参加費：無料
交通手段：町大型研修バス

図書館

中学生職場体験学習

平泉中学校2年生の5人が9月2日から4日までの3日間、町立図書館で体験学習をしました。カウンタ業務(貸出し返却)や日計表の打ちこみ、図書の配架、除籍作業、新刊登録作業、巡回図書配本などに取り組んだほか、職員の話も聞き、図書館の仕事幅広く学びました。



図書館の仕事を体験する生徒

第63回読書週間

【標語】「思わず夢中になりました」
【期間】10月27日～11月9日
「秋・読書週間に、ぜひ、1冊の本を」が読書週間の活動の原点です。1冊の本を手にとってみる、という行動が本に親しむきっかけを作ります。一人ひとりが図書館や家庭文庫、公民館文庫・職場・書店で行動しましょう。

10月の休館日

毎週月曜日
30日(金) 館内整理日

公民館あれこれ

◎大自然に感動と歓声

町公民館では、12年ぶりに復活したトレッキング教室の第2回目の教室を9月13日、七時雨山と安比高原で開催しました。

26人が参加。七時雨山では時折小雨が降る中、リーダーによる高山植物の説明を受けながら、短角牛が放牧されている牧草地を登りました。山頂から見える八幡平や安代の町並みが絶景で感動しました。安比高原では、リーダーによるブナ林の生態系や歴史の説明に耳を傾けながら歩行。しっとりした空気と時折差し込む太陽の光が、参加者の日ごろの疲れをいやしました。



登頂した者のみ知る感動がありました

◎ダーツ大会楽しく

青年サークル「WAGEMONO倶楽部」が9月19日、一関市のダーツバーフェリーニで開かれました。

読書に関する感想文募集

一般(高校生以上の町民)の部を募集します。小・中学生の部については、学校を通じて応募していただきます。

内容：読書感想文、または読書に関して日ごろ感じたり思ったりしていること
字数：4000字詰め原稿用紙5枚以内

応募方法：当館に備え付けの出品票に必要事項を記入し、原稿に張り付けて直接応募してください。
応募期限：11月13日(金)

一般の部については16年度を最後に応募がありません。5年ぶりの応募をお待ちしています。

寄贈図書

岩 潤 国 雄さん(須崎)

10月の行事予定

10日(土)おはなし会
10時～町立図書館/たろうア
ンドはなこによる読み聞かせ

8月の利用状況

入館者数 1287人
図書資料貸出数 1933冊
視聴覚資料貸出数 200巻
リクエスト数 6件
レファレンス件数 1件

新着図書

「平泉藤原氏」工藤雅樹/無明舎出版 「オノマトペがあるから日本語は美しい」小野正弘/平凡社 「ころころ」畠中恵/新潮社 「きつねとたんぼぼ」松谷みよ子/小峰書店 「くろくんとそのおばけ」なかやみわ/童心社 ほか

「宵山万華鏡」

森見登美彦/集英社
祇園祭宵山の京都。祭りの夜には現実とあやしの世界が入り乱れ.....



「ねこにこばん」

いもとようこ/金の星社
「ねこ」のつくことわざや言葉が楽しく覚えられます。



うまく投げられるかな？

町内12人の青年男女が「大人のダーツを楽しむ」をテーマにダーツに挑戦しました。参加者は「とても面白い」「初心者でも楽しめる」と話し、笑顔でダーツを楽しんでいました。